



シリーズ

武雄の治水

vol.38

～水と共に生きるまちへ～

今回のテーマは

武雄市気候変動対応モデル都市構想

近年の気候変動に対応した安心して暮らし続けられるまちを目指して、「武雄市気候変動対応モデル都市構想」を策定しました。

●武雄市気候変動対応モデル都市構想とは？

「六角川流域水害対策計画」と連携しながら、同計画の中で「重点整備地区」に位置付けられた「朝日地区・北方地区・橘地区」の目指す将来のまちの姿（まちづくりの方向性）を示すものです。

●まちづくりの方向性

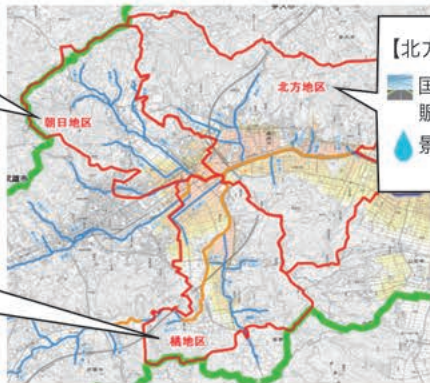
【朝日地区】：新たな街並みと憩いの場の創造

堤防整備を活用した憩いの場
歴史的街並みに配慮した市街地の整備



【橘地区】：営農の継続と住み続けられるまちへ

営農を続けながら住まいを守る
安全な道路や次世代も住み続けられる居住対策



【北方地区】：コンパクトシティに向けた地域拠点

国道34号沿線が地域の拠点となるよう賑わいを推進
景観に配慮した堤防・ため池活用



今後も住民の皆さまとの意見交換を継続的に
行い、まちの魅力と防災力の向上を両立させるまちづくりを進めていきます。



▲詳しくは

NEWS

排水ポンプ車の操作訓練を行いました

市では、災害に備えて「災害時における応急対策業務に関する協定」を武雄市建設業協会と締結しています。この協定に基づき、令和4年度に市が新たに導入した「排水ポンプ車」の運用体制を整備しており、水害時の排水に欠かせないこの車両の活用にご尽力いただいています。

5月23日（金）に行われた操作訓練では、実際の現場を想定して、必要な操作手順を確認しました。



市と協会がチームになり、いざという時に備えています！

◀ホースの連結作業

はじめよう
治水対策



雨水貯留タンクを設置しませんか？

大雨時に、一度に多量の水が河川や水路に流れ込むことを防ぐため、家庭や事業所などで雨水貯留タンクを購入される費用を補助します。

⚠ 購入前の申請が必要です。事前にお問合せください。

対象者	市内の建物の所有者または使用者
対象地域	市内全域
内容	雨水貯留タンクの購入費
補助率と限度額	タンク購入費用の2/3 (1,000円未満は切り捨て)

タンクの貯留容量	限度額
100ℓ以上200ℓまで	4万円
200ℓを超え500ℓまで	10万円
500ℓを超えるもの	20万円

貯まった雨水は花木の水やりや非常時にトイレを流す水としても活用できます！



市民の皆さんのご意見を聞かせてください

市全域の治水対策をとりまとめた武雄市総合治水計画（案）について、市民意見（パブリックコメント）を募集しています。 ●ご意見の募集期間：6月18日（水）～7月17日（木）



▲詳しくはこちら

詳しくは まちづくり部 治水対策課 ☎0954-27-7097

シリーズ武雄の治水 バックナンバーはこちらから▶

